西尾末廣（勞働代表隨行員）

自分は代表の女房役として我々勞働者の利益のために完全に使命を果す積りだ、資本主義はアダムスの個人主義だ、自由競爭主義は自由放任主義だ勞働者主義は相愛主義である勞働本位主義である、かゝる區々たる制度、主義、方針の前に眞の社會は生じない、政治に經濟に機會均等主義でなくては駄目である、資本主義が御都合のよい法律や制度をつくつて自分の權力をまして行く（金人）有（人）は稼いでも稼いでも尙生活の不安に襲はれる、猫でも食物をとることの出來ない時は死力を盡して爭ふものだ。そこで此の資本主義を幾分でも押へつけ樣とするものが社會政策である、社會制政策は社會主義への進化の道程である。

歐洲戰爭によつて勞働者は著しく目醒めた、我々は國際的に團結して世界を平和に導かなければならぬ、マルクスは萬國の勞働者團結せよと云つたが如く我々は國際的に團結しなかつたら永久に